○北海道開発局告示第二号

次のように道路の供用を開始するので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十四年一月十三日から二週間一般の縦覧に供する。

平成二十四年一月十三日　北海道開発局長　高松　泰

路線名	供用開始の区間	図面縦覧場所
二百七十四号	北海道上川郡清水町字清水東一線五九番一から同町字清水東一線五七番二まで	北海道開発局及び同局帯広開発建設部
〃	北海道上川郡清水町字下佐幌西一線一〇〇〇番一から同町字下佐幌基線七四番一まで	〃

供用開始の期日　平成二十四年一月十三日

人事異動

内閣府

落合　誠一　古笛　恵子　金野　正英
勝瑞　保　鈴木　雅己　関　政治
戸川　孝仁　西原浩一郎　広重　美希
福田　弥夫　堀田　一吉　宮近　清文
山本　眞弓

自動車損害賠償責任保険審議会委員に任命する（各通）（一月八日）

法務省

○定年退官

小田原区検察庁副検事福室好夫は、検察庁法第二十二条の規定により一月七日限り定年退官

札幌区検察庁副検事佐藤和雄は、検察庁法第二十二条の規定により一月九日限り定年退官

財務省

（近畿財務局金融安定監理官）
財務事務官　岡本　輝久
兼ねて関東財務局金融安定監理官を命ずる
（名古屋税関長）同　小西　昭
東海財務局長を命ずる
（東海財務局長）同　池田　篤彦
近畿財務局長を命ずる
（関東財務局金融安定監理官）
同　大西　一清
名古屋税関長を命ずる
（近畿財務局長）同　三村　亨
大臣官房付を命ずる
願により本官を免ずる（以上一月十日）

農林水産省

（関東森林管理局長）農林水産事務官　臼杵　徳一
大臣官房付に転任させる
（大臣官房付）同　臼杵　徳一
辞職を承認する　菊地　弘美
願に依り独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構監事を免ずる（以上二十三年十二月三十一日）
（大臣官房総務課長）農林水産事務官　石井　俊道
大臣官房検査部長に昇任させる
（大臣官房食料安全保障課長）同　水田　正和
大臣官房総務課長に配置換する
（水産庁漁政部漁政課長）同　太田　豊彦
大臣官房食料安全保障課長に転任させる
（水産庁漁政部水産経営課長）同　大角　亨
食料産業局産業連携課長に転任させる
（食料産業局食品製造卸売課長）長井　俊彦
売市場室長）同　押切　光弘
食料産業局食品製造卸売課長に昇任させる
（大臣官房予算課課長補佐）同　光弘
生産局総務課国際室長に昇任させる
（農村振興局整備部付）農林水産技官　上田　隆茂
東海農政局統計部長に配置換する
（生産局総務課国際室長）農林水産事務官　佐藤　正
大臣官房付に配置換する
（東海農政局統計部長）同　菱山　正孝
東海農政局付に配置換する　臼杵　徳一
独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構監事に任命する（以上一月一日）

林野庁

（関東森林管理局長）農林水産事務官　臼杵　徳一
農林水産省に出向させる（二十三年十二月三十一日）
（大臣官房検査部長）農林水産事務官　岡田　憲和
関東森林管理局長に転任させる（一月一日）

水産庁

（水産庁漁政部企画課長）農林水産事務官　橋本　次郎
水産庁漁政部漁政課長に配置換する
（食料産業局産業連携課長）同　新井ゆたか
水産庁漁政部企画課長に転任させる
（食料産業局食品製造卸売課長）同　植村　悌明
水産庁漁政部水産経営課長に転任させる
独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構監事　菊地　弘美
農林水産事務官（水産庁漁港漁場整備部整備課漁場環境情報分析官）に採用する（以上一月一日）

海上保安庁

（第五管区海上保安本部交通部長）海上保安官　鏡　信春
交通部安全課交通管理室長に転任させる
（串木野海上保安部長）同　森部　賢治
第五管区海上保安本部交通部長に転任させる
（門司海上保安部次長）同　竹井　靖人
串木野海上保安部長に昇任させる
二等海上保安監を命ずる（以上一月十日）

防衛省

（沖縄防衛局長）防衛事務官　田中　聡
大臣官房付を命ずる
（沖縄防衛局次長）同　及川　博之
沖縄防衛局長事務代理を命ずる（以上二十三年十一月二十九日）
（大臣官房付）防衛事務官　田中　聡
防衛研究所勤務を命ずる（二十三年十二月九日）
（防衛大学校総務部総務課長）
防衛事務官　佐藤　秋二
退職を承認する
（運用企画局運用支援課訓練企画室長）防衛部員　田中　誠一
防衛事務官に任命する
防衛大学校総務部総務課長を命ずる（以上二十三年十二月十六日）
（地方協力局次長）防衛書記官　部　朗
防衛事務官に任命する
沖縄防衛局長を命ずる
（沖縄防衛局次長）防衛事務官　及川　博之
沖縄防衛局長事務代理を解く（以上二十三年十二月十九日）
（中央システム通信隊司令）一等海佐　竹本　三保
退職を承認する（勧奨）
（呉弾薬整備補給所長）同　矢藤　久雄
統合幕僚学校企画室長を命ずる
（海上幕僚監部技術部技術課艦船武器技術班長）同　岩並　仁
海上幕僚監部装備部武器課武器班長を命ずる
（海上幕僚監部技術部技術課技術調整官）同　坊古居泰之
兼ねて海上幕僚監部技術部技術課艦船武器技術班長を命ずる
（第四護衛隊司令）同　大判　英之
自衛艦隊司令部幕僚を命ずる
（統合幕僚学校企画室長）同　池田　徳重
第四護衛隊司令を命ずる
（自衛艦隊司令部幕僚）同　在原　政夫
舞鶴地方総監部防衛部長を命ずる
（海上幕僚監部装備部武器課武器班長）同　今吉　真一
呉弾薬整備補給所長を命ずる
（海上幕僚監部指揮通信情報部指揮通信課）同　松岡　秀樹
中央システム通信隊司令を命ずる
（情報本部情報官）一等空佐　関谷　智幸
航空総隊司令部勤務を命ずる
（舞鶴地方総監部防衛部長）一等海佐　近藤　誠
情報本部情報官を命ずる（以上二十三年十二月二十日）
（中央情報隊本部付）一等陸佐　青木　誠
陸上自衛隊幹部学校学校教官を命ずる（二十三年十二月二十六日）